

【様式1】 (該当する方に○を付してください)

過年度計画採択事業(継続事業) ・新規事業、拡充事業

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	東灘区歯科医師会
担当所属名	地域医療委員会
担当者氏名	吉川 博康

○提案事業

1 事業名	在宅療養者に対し低栄養予防の管理指導を行える人材の育成事業[優先順位:]															
2 事業対象区域	<input checked="" type="radio"/> 神戸圏域 <input type="radio"/> 全県 ※ ○で囲んでください															
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業 総合確保方針第4二の区分から転記願います															
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業															
5 事業概要	<p>(目的)在宅療養者に対して低栄養予防のため摂食嚥下療法や食事指導ができる人材の育成</p> <p>(内容)栄養士や言語聴覚士を講師に迎え、歯科医師・歯科衛生士を対象とした栄養指導や嚥下リハビリに関する研修会を開催する。</p> <p>(実施主体)東灘区歯科医師会</p>															
6 事業効果	在宅療養者の低栄養に関するリスク軽減を図る															
7 要望額	<table border="0"> <tr> <td>令和6年度</td> <td align="right">360</td> <td>千円(基金要望額)</td> </tr> <tr> <td>(総事業費)</td> <td align="right">360</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>(うち経費別内訳)</td> <td align="right">300</td> <td>千円 研修会費用</td> </tr> <tr> <td></td> <td align="right">40</td> <td>千円 事務費用</td> </tr> <tr> <td></td> <td align="right">20</td> <td>千円 外部講師との打合せ費用</td> </tr> </table>	令和6年度	360	千円(基金要望額)	(総事業費)	360	千円	(うち経費別内訳)	300	千円 研修会費用		40	千円 事務費用		20	千円 外部講師との打合せ費用
令和6年度	360	千円(基金要望額)														
(総事業費)	360	千円														
(うち経費別内訳)	300	千円 研修会費用														
	40	千円 事務費用														
	20	千円 外部講師との打合せ費用														
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	<p>研修会費用 30万円(栄養士・言語聴覚士研修会各1回)</p> <p>事務費用 4万円(資料作成費1万円×2回、印刷費1万円×2回)</p> <p>外部講師との打ち合わせ費用 2万円(会議出務費5千円×2人、各2回)</p>															
9 その他(意見等)																

- (留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。
 2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。

【様式1】〔 該当する方に○を付してください 〕

過年度計画採択事業(継続事業) ・ 新規事業、拡充事業

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	東灘区歯科医師会
担当所属名	地域医療委員会
担当者氏名	吉川 博康

○提案事業

1 事業名	在宅療養者への嚥下機能評価と口腔機能管理ができる人材育成 [優先順位:]
2 事業対象区域	神戸圏域 ・ 全県 ※ ○で囲んでください
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業総合確保方針第4二の区分から転記願います
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業
5 事業概要	(目的)在宅療養者に対して嚥下機能の評価と口腔機能管理の行える人材を育成する。 (内容)食支援につながる嚥下機能の評価と口腔機能管理を行う際に必要な知識を得るための研修会を歯科医師・歯科衛生士に対して行う。 (実施主体)東灘区歯科医師会
6 事業効果	在宅療養者に対し食支援につながる口腔機能管理を行い低栄養の改善を図る。
7 要望額	令和6年度 340 千円(基金要望額) (総事業費) 340 千円 (うち経費別内訳) 300 千円 研修会費用 40 千円 事務費用
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	研修会費用 30万円(年に2回開催予定) 事務費用 4万円(資料作成費1回1万円、印刷費1回1万円)
9 その他(意見等)	

- (留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。
2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。

【様式1】〔 該当する方に○を付してください〕 過年度計画採択事業(継続事業) ・ 新規事業、拡充事業

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	東灘区歯科医師会
担当所属名	地域医療委員会
担当者氏名	吉川 博康

○提案事業

1 事業名	在宅療養者への嚥下機能評価と口腔機能管理ができる人材育成〔優先順位: 〕																									
2 事業対象区域	○ 神戸圏域 ・ 全県 ※ ○で囲んでください																									
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業総合確保方針第4二の区分から転記願います																									
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業																									
5 事業概要	<p>(目的) 在宅療養者に対して嚥下機能の評価と口腔機能管理の行える人材を育成する。</p> <p>(内容) 食支援につながる嚥下機能の評価と口腔機能管理を行う際に必要な知識を得るための研修会を実施する。</p> <p>(実施主体) 東灘区歯科医師会</p>																									
6 事業効果	在宅療養者の摂食嚥下障害を有する患者に対し経口摂取や口腔管理の質を向上する。																									
7 要望額	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">令和6年度</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">270</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">千円</td> <td style="width: 10%;">(基金要望額)</td> <td style="width: 55%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">(総事業費)</td> <td style="text-align: right;">270</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">(うち経費別内訳)</td> <td style="text-align: right;">150</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td>研修会費用</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">20</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td>事務費用</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">100</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td>委員会費用</td> </tr> </table>	令和6年度	270	千円	(基金要望額)			(総事業費)	270	千円			(うち経費別内訳)	150	千円	研修会費用			20	千円	事務費用			100	千円	委員会費用
令和6年度	270	千円	(基金要望額)																							
	(総事業費)	270	千円																							
	(うち経費別内訳)	150	千円	研修会費用																						
		20	千円	事務費用																						
		100	千円	委員会費用																						
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	<p>研修会費用 15万円(年1回)</p> <p>事務費用 2万円(資料作成費1万円、印刷費1万円)</p> <p>委員会費用 10万円(会議出務費5千円×10人、2回開催)</p>																									
9 その他(意見等)																										

- (留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。
 2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。

【様式1】〔 該当する方に○を付してください〕 ~~過年度計画採択事業(継続事業)~~ ・ 新規事業、拡充事業

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	東灘区歯科医師会
担当所属名	地域医療委員会
担当者氏名	吉川 博康

○提案事業

1 事業名	特定疾病を有する在宅療養者に対し歯科診療・口腔機能管理を行える人材育成〔優先順位: 〕
2 事業対象区域	○神戸圏域 ・ 全県 ※ ○で囲んでください
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業総合確保方針第4二の区分から転記願います
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業
5 事業概要	(目的)特定疾病を有する在宅療養者に関する研修会を外部講師を招いて行い、専門的歯科医診療・口腔機能管理を行える歯科医師・歯科衛生士を育成する。 (内容)特定疾病を有する在宅療養者に関する知識を外部講師(医療職・介護職の方)から学ぶための研修会を歯科医師・歯科衛生士に対して行う。 (実施主体)東灘区歯科医師会
6 事業効果	特定疾病を有する在宅療養者に対し専門的歯科診療・口腔機能管理を達成する。
7 要望額	令和6年度 360 千円(基金要望額) (総事業費) 360 千円 (うち経費別内訳) 300 千円 研修会費用 40 千円 事務費用 20 千円 打ち合せ費用
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	研修会費用 30万円(医療職・介護職研修会各1回) 事務費用 4万円(資料作成費1万円×2回、印刷費1万円×2回) 外部講師との打ち合わせ費用 2万円(会議出務費5千円×2人、各2回)
9 その他(意見等)	

- (留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。
2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。

【様式1】〔 該当する方に○を付してください〕 過年度計画採択事業(継続事業) ・ 新規事業、拡充事業

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	東灘区歯科医師会
担当所属名	地域医療委員会
担当者氏名	吉川 博康

○提案事業

1 事業名	在宅療養者の口腔管理・栄養管理を要する在宅歯科医療推進事業〔優先順位: 〕																				
2 事業対象区域	○神戸圏域 ・ 全県 ※ ○で囲んでください																				
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業総合確保方針第4二の区分から転記願います																				
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業																				
5 事業概要	<p>(目的)認知症などを有する在宅療養者に対して口腔機能の管理・低栄養予防の管理の知識を有した人材を育成する。</p> <p>(内容)口腔機能管理と口腔機能に応じた食支援・栄養指導のできる人材育成を目的とした研修会を行う。</p> <p>(実施主体)東灘区歯科医師会</p>																				
6 事業効果	在宅療養者の口腔管理・栄養管理を行い、低栄養の改善を図る。																				
7 要望額	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">令和6年度</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">340</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">千円</td> <td style="width: 15%;">(基金要望額)</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>(総事業費)</td> <td style="text-align: right;">340</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(うち経費別内訳)</td> <td style="text-align: right;">300</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td>研修会費用</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">40</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td>事務費用</td> <td></td> </tr> </table>	令和6年度	340	千円	(基金要望額)		(総事業費)	340	千円			(うち経費別内訳)	300	千円	研修会費用			40	千円	事務費用	
令和6年度	340	千円	(基金要望額)																		
(総事業費)	340	千円																			
(うち経費別内訳)	300	千円	研修会費用																		
	40	千円	事務費用																		
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	<p>研修会費用 30万円(年に2回開催予定)</p> <p>事務費用 4万円(資料作成費1回1万円、印刷費1回1万円)</p>																				
9 その他(意見等)																					

- (留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。
 2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	一般財団法人 神戸在宅医療・介護推進財団
担当所属名	経営企画部
担当者氏名	病院機能向上担当課長 友次 健夫

○提案事業

1 事業名	内部障害者に対する専門職によるコンサルテーションを通じた医療体制の構築
2 事業対象区域	神戸圏域
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業
5 事業概要	<p>(目的)</p> <p>キュア神戸では、多くの疾患の中で、心不全患者が大幅に増加する「心不全パンデミック」に対応する心臓リハビリテーションに、先行して取り組んでいる。しかしながら、心臓リハビリテーションを実施している医療機関は多くなく、また急性期病院に集中している。このような状況で人生の中で最も長い期間を過ごす生活期は、回復期病院に比べても医療資源が手薄な中で医療を提供している。このため、住み慣れた家・地域に暮らしたいと願う高齢者に対し、医療従事者が生活期において専門家のコンサルテーションを受けることにより、安心して医療ケアを提供できる支援体制を築く。</p> <p>(内容)</p> <p>1. ① 令和6年度は、循環器疾患を対象とする ② コンサルタント(相談を受ける側)は、循環器内科専門医、理学療法士、看護師とする。 ③ コンサルティ(相談する側):生活期の医療従事者等(キュア神戸施設会員)とする。</p> <p>2. 相談内容をまとめ、キュア神戸のホームページにFAQページを設ける</p> <p>【方法】</p> <p>キュア神戸会員からWebで質問を受け付ける コンサルタントは、相談にWebで回答する。 質問者は、回答を在宅サービスの関係者と共有する。 質問者は、事務局に顛末を報告する。 事務局は、年度末に回答集をまとめセキュリティー対策を講じた上でホームページに公開する。</p> <p>(実施主体)</p> <p>・キュア神戸(神戸在宅医療・介護推進財団) ・実施機関: 神戸市立医療センター中央市民病院等2カ所(未定)</p>
6 事業効果	<p>① 医療資源の手薄な生活期の医療従事者が専門家の助言を受けることで高度な専門知識の連携、エビデンスに基づく意思決定、知識の共有などを通じて、安全で安心な医療ケアの提供が期待できる。</p> <p>② 神戸市域において、市民が住み慣れた家で過ごすための一助となる可能性がある。</p> <p>③ よくある質問を集約し公開することで、同じような悩みを共有でき地域の医療レベル向上に寄与できる可能性がある。</p> <p>④再入院が減少する可能性がある。</p>
7 要望額	<p>令和6年度 494,400円(基金要望額)</p> <p>(総事業費) 494,400円 (うち経費別内訳)</p> <p>・委託費 480,000円 ・事務費 14,400円</p>
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	<p>【委託費】</p> <p>コンサルテーション委託料 2万円×12か月×2カ所(急性期病院)=480,000円【事務費】 事務費(全体の3%) 14,400円</p>
9 その他(意見等)	

(留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。
 2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	一般財団法人 神戸在宅医療・介護推進財団
担当所属名	経営企画部
担当者氏名	病院機能向上担当課長 友次 健夫

○提案事業

1 事業名	地域包括ケアシステムを推進する内部障害リハビリテーション専門職の人材育成等
2 事業対象区域	神戸圏域
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業
5 事業概要	<p>(目的) 内部障害患者に対して、心臓リハビリテーションや呼吸器リハビリテーションを実施している医療機関は多くなく、また医療機関におけるリハビリテーション専門職の卒後教育に関しては教育の質・量ともに各施設に委ねられている。 キュア神戸では、座学研修は実施しているが実地研修はできていない。本事業では、①実地研修と座学研修が一体となり、卒後教育を受けた人材を地域に輩出すること、②内部障害リハビリテーションに関するガイドラインを作成し、セラピストによる施術が一貫性のある統一されたアプローチを確立することにより、地域包括ケアシステムの推進に向けた取り組みとする。</p> <p>(内容) 1. 内部障害に関する実地研修 ① 令和6年度は、循環器疾患と呼吸器疾患を対象とする。 ② 研修対象者は、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士とする。 ③ 研修は、心疾患と呼吸器疾患研修をそれぞれ3回、合計6回行う。 急性期病院見学実習(1日)、回復期病院においては、インフォームドコンセントを得た上で患者への実際の施術を含めた実技指導(1日)を行う。 ④1回の研修は10人とする。</p> <p>(実施主体) 事務局:キュア神戸(神戸在宅医療・介護推進財団) 研修期間:急性期病院 神戸市立医療センター中央市民病院(未定) 回復期病院 神戸リハビリテーション病院</p> <p>2. 内部障害リハビリテーションガイドラインの作成 エビデンスに基づいた内部障害リハビリテーションガイドラインを作成することにより、患者・利用者に対する施術の安全性と質の向上を図り、異なる医療機関やセラピスト間の連携を強化し、一貫性のあるリハビリテーションを提供する。本ガイドラインはホームページに公開する。</p> <p>(実施主体) 事務局:キュア神戸(神戸在宅医療・介護推進財団)</p>
6 事業効果	<p>① 実地研修を実施することにより、適切な心臓・呼吸リハビリテーションが提供できる可能性がある。 ② 内部障害リハビリテーションガイドライン(心疾患・呼吸器)を作成することにより、セラピストによる施術が一貫性を持って提供できる可能性がある。 ③ 人材育成を通して、再入院が減少する可能性がある。</p>
7 要望額	<p>令和6年度 848,007円(基金要望額)</p> <p>(総事業費) 848,007円 (うち経費別内訳)</p> <p>1. 実地研修 ・講師謝礼 693,312円 ・事務費 20,799円 ・合計 714,111円</p> <p>2. ガイドライン作成 ・報酬 129,996円 ・事務費 3,900円 ・合計 133,896円</p>
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	<p>1. 実地研修 【講師謝礼】 ・14,444円(1時間)×2時間×2人×12回(6回×2カ所)=693,312円 【事務費】 ・事務費(全体の3%) 20,799円</p> <p>2. ガイドライン作成 【報酬】 ・ガイドライン作成:14,444円(1時間)×3時間×2人=86,664円 ・監修費:14,444円(1時間)×3時間=43,332円 【事務費】 事務費(全体の3%) 133,896円</p>
9 その他(意見等)	

(留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。
2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。

神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム(キュア神戸)について

○ キュア神戸とは

超高齢化社会や多疾患・重複障害という疾病構造の変化を踏まえ、リハビリテーションの分野において、これまでの疾患別・病期別から、患者の全体像を把握するリハビリテーションモデルの構築が求められている。

このため、地域における急性期・回復期・生活期の切れ目のないリハビリテーションの普及をめざし、多職種の医療関係者等による協議体「キュア神戸」を立ち上げ、取り組みを進めている。

○ キュア神戸の目的

キュア神戸は、①疾患を問わず、急性期から回復期・生活期へとリハビリテーションを軸とした切れ目のない医療介護連携を行い、地域で一体化したケアを実現すること ②本プロジェクトで得られたデータを活用し、新しいリハビリテーションモデルと地域包括ケアへの取り組みを推進すること、を目指している。

○ 取り組みの方向性

1. 急性期・回復期・生活期リハビリテーションを包括する一体化プログラムを構築し運用する。
2. 一体化プログラムを通じて各々に関わる医療機関の機能分化と相互連携を図る。
3. 関係するセラピスト・医師・看護師・地域連携担当職などの教育育成と相互連携を図る。
4. 一体化プログラムによって医療者のみならず患者本人が病態とリハビリテーションの見通しを持つことができ、行動変容を期待する

○ 組織と参加施設

キュア神戸の運営主体は、神戸市と一般財団法人神戸在宅医療・介護推進財団である。参加施設は神戸市内の医療福祉施設（病院・クリニック・訪問看護ステーション・介護事業所・薬局等）で構成され、関連諸団体（神戸市医師会・神戸市民間病院協会、兵庫県看護協会、兵庫県理学療法士会、兵庫県作業療法士会、兵庫県言語聴覚士会、神戸市薬剤師会、神戸市ケアマネージャー連絡会、等）の支援を受けている。

【様式1】 [該当する方に○を付してください] 過年度計画採択事業（継続事業） 新規事業、拡充事

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	神戸市北区医師会
担当所属名	地域連携部
担当者氏名	入江 正一郎

○提案事業

1 事業名	退院時における精神科・一般医の連携モデル事業 [優先順位:]
2 事業対象区域	<input checked="" type="radio"/> 神戸圏域 ・ <input type="radio"/> 全県 ※ ○で囲んでください
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業 総合確保方針第4二の区分から転記願います
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業
5 事業概要	<p>(目的)「一般救急・精神科等地域医療機関連携モデル事業」(以下リエゾン事業と称す)を実施しているが、症状が落ち着き在宅に帰るにあたり、退院前カンファレンスへのモデル事業に関わった精神科医等の参加による在宅支援の強化を図る。</p> <p>(内容)一般救急病院にて精神疾患を併発する患者を受け入れ、入院中に精神科病院から服薬処方等コンサルを受けることで症状が落ち着いた患者を在宅に帰すにあたり、退院前カンファレンスにリエゾン事業に関わった精神科医・薬剤師が参加。これにより、在宅支援に関わる多職種の一貫した支援が図られ、患者の安定した居宅生活が見込まれる。</p> <p>(実施主体) 神戸市北区医師会</p>
6 事業効果	精神疾患(認知症を含む)を有する患者の増加が予想されるなか、リエゾン事業で症状が落ち着いた患者を在宅に帰す際、リエゾン事業に関わった精神科医等が退院前カンファレンス参加することで、安定した在宅生活が見込まれる。
7 要望額	<p>令和6年度 467千円(基金要望額)</p> <p>(総事業費) 467千円</p> <p>(うち経費別内訳) 報償費 380千円</p> <p>旅 費 27千円 需用費 55千円</p> <p>役務費 5千円</p>
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	<p>1. 研修会</p> <p>報償費 医師2名 @20,000×2</p> <p>薬剤師 @10,000×1</p> <p>旅費 看護師等 @3,000×3</p> <p>2. 退院前カンファレンスへのリエゾン事業に関わった精神科医等の参加</p> <p>報償費 医師 @20,000×5例 100,000円</p> <p>薬剤師 @10,000×5例 50,000円</p> <p>3. 成果報告会</p> <p>報償費 医師 @20,000×6名</p> <p>薬剤師 @10,000×6名</p> <p>旅費 看護師等 @3,000×6名</p> <p>資料作成 @1,000×1.1×50名</p> <p>役務費 5,000円</p>
9 その他(意見等)	

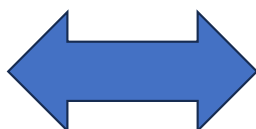
- (留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。
2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。

精神科リエゾンチーム

精神科病院

- ・ありまこうげんホスピタル
- ・兵庫県立ひょうごこころの医療センター
- ・向陽病院 (R2～)

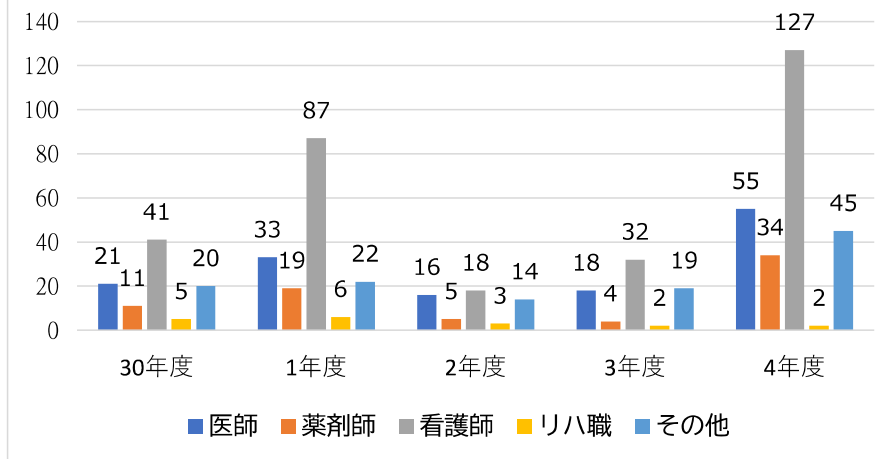
医師
薬剤師
PSW等



一般科病院

- ・済生会兵庫県病院
- ・真星病院
- ・甲北病院(R2～)

参加職種の推移



事業実施件数

年度	件数
H30	13件
R1	19件
R2	9件
R3	12件
R4	47件

先行的支援事業（在宅医療充実強化推進事業）として平成30年度からスタート

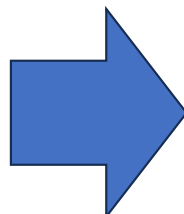
リエゾン事業5年：現場の変化

スタッフの対応力（薬剤選択を含む）

リエゾン事業実施病院間の関係

対応できる疾患や診療の幅

精神科疾患患者への対応や言葉かけ



対応力UP！

気軽に相談できる関係

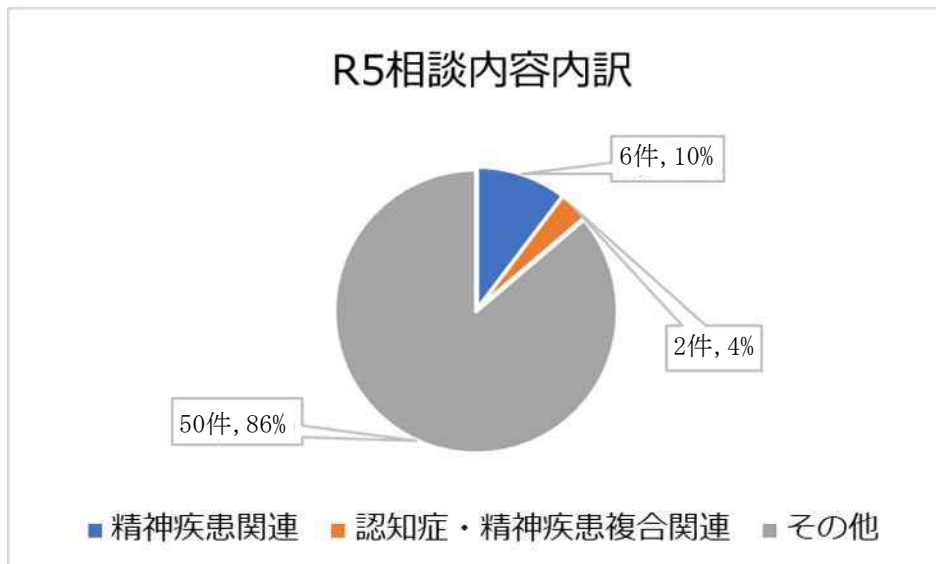
拡大！

基本的な関り方の助言
→ 戸惑い緊張の解放

令和6年度 地域医療介護総合確保基金(医療分)事業提案補足

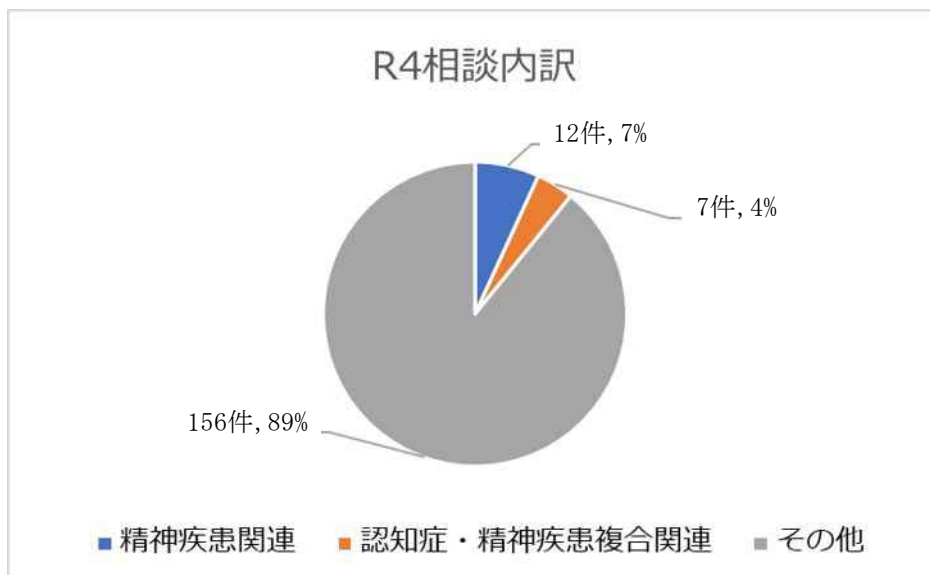
北区医療介護サポートセンターにおける相談実績

1. 令和5年4月～令和5年8月10日



令和5年度、58件中8件（13.8%）が精神疾患関係の問い合わせ。

2. 令和4年4月～令和5年3月



令和4年度は、175件中19件（10.9%）が精神疾患関係の問い合わせ。

○相談内容は、① 訪問診療可能な精神科クリニックを教えて欲しい。② 精神状態が不安定で介護拒否の要介護4の男性(75歳)の入院先相談。③ 介護者が疲弊し、レスパイト入院可能な病院相談。④ 訪問診療可能な精神科医の相談等。

【様式1】〔 該当する方に○を付してください 〕

過年度計画採択事業(継続事業)・**新規事業、拡充事業**

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	公益社団法人 神戸市歯科医師会
担当所属名	事務局
担当者氏名	澤田 真由美

○提案事業

1 事業名	神戸圏域における多職種連携の強化、地域包括ケアシステム拡充のための取り組みとしての小児在宅歯科医療の推進
2 事業対象区域	神戸圏域 ・ 全県 ※ ○で囲んでください
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業 ※ 総合確保方針第4二の区分から転記願います
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業
5 事業概要	<p>(目的) 医療的ケア児に対して地域のかかりつけ医として早期に介入し、口腔の状態を把握してその問題点を整理したうえで、適切な口腔機能管理を行うことで、その悪化を防止し良好な成長発達を促すことを目的とする。</p> <p>(内容) 神戸市歯科医師会の医療的ケア児在宅訪問診療で訪問診療による口腔機能管理を行い、口腔機能の悪化を防止し良好な成長発達を促す。加えて後方支援体制としての神戸市立こうべ市歯科センターや市民病院機構と連携可能な体制を整備する。</p> <p>(実施主体) 公益社団法人 神戸市歯科医師会</p>
6 事業効果	在宅の医療的ケア児の訪問歯科口腔健診等を行い、歯科疾患の有無、口腔機能を把握し必要な対象に早期の口腔機能管理介入を行う事で口腔機能の悪化を防止し、良好な成長発達を促す。
7 要望額	<p>令和6年度 2,100千円(基金要望額)</p> <p>(うち経費別内訳) 研修・広報活動 1,000千円 啓発媒体 1,000千円 器材・事務人件費 100千円</p>
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	<p>(1) 歯科医師、歯科衛生士による在宅医療的ケア児に対する小児在宅歯科医療普及のための費用 1,000千円 (内容) 在宅の医療的ケア児を訪問し、適切な口腔機能管理を行い得る歯科医師育成、及び専門的知識・技能を有する歯科衛生士教育のための費用と関連資料作成 (内訳) 研修会費 500千円、簡易版ガイドライン作成費 300千円、事務連絡等 200千円</p> <p>(2) 啓発媒体 1,000千円 (内容) 医療的ケア児、家族、及び医療的ケア児にかかわる多職種の方々に対する、在宅における口腔機能管理説明用リーフレット作成 900千円 ホームページ改変広告費用 100千円</p> <p>(3) 器材・人件費100千円</p>
9 その他(意見等)	

- (留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。
2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。

【様式1】〔該当する方に○を付してください〕 過年度計画採択事業(継続事業)・新規事業、拡充事業

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	神戸市垂水区歯科医師会
担当所属名	会長
担当者氏名	秀 有剛

○提案事業

1 事業名	在宅歯科医療を支える体制整備 〔優先順位: 〕
2 事業対象区域	(神戸圏域) ・ 全県 ※ ○で囲んでください
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業総合確保方針第4二の区分から転記願います
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業
5 事業概要	<p>(目的)垂水区区内における在宅歯科医療を支える体制を拡充する</p> <p>(内容)</p> <p>①『介護従事者口腔ケア研修会』の開催 高齢者介護福祉施設等関係者、在宅等で介護に従事されておられる方々を対象に歯科医師・歯科衛生士による実習を含む『介護従事者口腔ケア研修会』を開催する。</p> <p>②あんしんすこやかセンターとの連携体制の構築 垂水区区内9つのあんしんすこやかセンターと定期的に会議を開催し、円滑に訪問歯科診療が行える体制を構築する。</p> <p>③訪問歯科診療のための研修会 認知症の理解を深める為の研修会を含め、訪問歯科診療の際に必要な知識・実技の歯科医師向け研修会を行う。</p> <p>④病院歯科口腔外科との連携体制の構築 垂水区の病院に歯科口腔外科を誘致する。</p> <p>⑤入退院患者の口腔機能管理を行うための体制構築 垂水区の病院、衛生士会と協力して、入退院患者の口腔ケアを含む口腔機能管理の体制の構築を行う。</p> <p>(実施主体)神戸市垂水区歯科医師会</p>
6 事業効果	垂水区区内における在宅歯科医療の発展・拡充
7 要望額	<p>令和6年度 2220 千円(基金要望額)</p> <p>(総事業費) 2220 千円</p> <p>(うち経費別内訳) ①1120 千円 ②200 千円 ③400 千円 ④ 400 千円 ⑤100 千円</p>
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	<p>①【歯科医師派遣 20000円×2 歯科衛生士派遣 8000円×5 会場代 60000円】×8回</p> <p>②会場代 60000円×2回 講師代 20000円×2 諸経費 40000円</p> <p>③会場代 60000円×5回 講師代 20000円×5</p> <p>④諸経費 400000円</p> <p>⑤会場代 60000円 会議費 40000円</p>
9 その他(意見等)	

(留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。
2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。

【様式1】〔該当する方に○を付してください〕 過年度計画採択事業（継続事業） ・ 新規事業、拡充

地域医療介護総合確保基金事業に係る意見・提案(令和6年度事業)

要望団体等名	神戸市東灘区医師会
担当所属名	介護保険部、地域包括ケア部
担当者氏名	会長:是則 清一、副会長:青山 正人、理事:児島 隆介、理事:谷尻 力

○提案事業

1 事業名	「東灘区在宅NST推進研究会」の推進と活用〔優先順位:1〕
2 事業対象区域	○ 神戸圏域 ・ 全県 ※○で囲んでください
3 事業の区分	2 居宅等における医療の提供に関する事業総合確保方針第4二の区分から転記願います
4 地域医療構想における関連記述と該当ページ	2 居宅等における医療の提供に関する事業
5 事業概要	<p>(目的) 神戸市東灘地域における「食」に関する諸課題(摂食嚥下機能低下、口腔ケア、栄養ケア)に対して、医療・介護分野の多職種が連携し調査・研究や教育・啓発活動などを推進する。さらに在宅で活かせる体制を進める。</p> <p>(内容) 1. 在宅NSTの活動を行っている専門家を招いての講演会の開催 2. 「東灘区食支援連携ツール」特に「食支援サマリー」の普及を目指した活動 3. 「東灘区食支援連携ツール」の改善と改訂版の推進 4. 東灘区在宅NST活動の効果的な普及啓発の推進 5. 研究・運用成果を学会発表などで「東灘モデル」として全国に情報発信する 6. 東灘区内で在宅NST活動ができる体制作り(事務局体制の構築と運営)</p> <p>(実施主体)神戸市東灘区医師会</p>
6 事業効果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 住み慣れた地域で最期まで自分らしく生活できる食の環境作り 2. 入院から在宅・施設への食支援に係る効率的で効果的な連携の促進 3. 食支援を中心とした切れ目のない医療・介護提供体制の構築と多職種連携システムの推進 4. 利用者のQOLの向上と介護度重症化の抑制 5. 健康寿命の延伸
7 要望額	<p>令和5年度 1195千円(基金要望額)</p> <p>(総事業費) 1195千円</p> <p>(うち経費別内訳)</p> <p>①講師謝礼 276千円 ②旅費・宿泊費 400千円 ③需用費 435千円</p> <p>④諸集会費 30千円 ⑤郵送料 54千円</p>
8 事業内訳(積算根拠) ※詳細に記載してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅NSTの活動を行っている専門家を招いての講演会の開催(2回) 講師謝礼 78,000円×2回=156,000円、交通費・宿泊費 44,000円×2回=88,000円 2. 普及啓発活動 (1)研修会 講師謝礼 10,000円×6回=60,000円 (2)ユーチューブ動画作成 講師謝礼 5,000円×6回=30,000円 3. 「東灘区食支援連携ツール」改訂版冊子作成 印刷費 600部 420,000円、郵送料 360円×150=54,000円 4. 「東灘区食支援連携ツール」の普及研修会 講師謝礼 10,000円×3回=30,000円 5. 研究・運用成果を「東灘モデル」として全国に情報発信 学会用ポスター作成費 10,000円、チラシ作成費 5,000円 学会参加費 15,000円×2名=30,000円、交通費、宿泊費 30,000円×2名=60,000円 6. 定例会議開催(12回) ・ 出務交通費 1,000円×21名×12回=252,000円
9 その他(意見等)	在宅NST活動が、定着・継続しにくいという課題がどの地域でも聞かれる。東灘区でこの活動を始めて5年目となるが、継続させるための体制づくりを行っているところであり、医師会が行っている在宅NSTということで他都市からは、高い評価を得ている。しかし、昨年とった「食支援に関するアンケート」から、「栄養や食支援に関する興味が低いこと」、「食に関して問題があると思ってもどうしていいかわからない」ことなどがわかった。健康寿命の延伸のためには、食が基本であり、多職種が連携した栄養サポートを行うことは必須である。地道な多職種への啓発と、在宅NST活動が継続できる体制づくりを行うことが必要。

(留意事項) 1 複数の事業を予定される場合は、事業毎に作成のうえ、優先順位を附してください。

(留意事項) 2 積算の根拠となる資料(見積書等)についても添付して下さい。